

陳 情 文 書 表

受理番号・受理年月日及び件名	陳情第58号（6.2.9） 金権腐敗政治を一掃することを要請する意見書提出を求める陳情
陳情の要旨	以下の内容を求める意見書を国に提出すること。 1. 政治資金パーティー券購入を含めて企業・団体献金を全面的に禁止すること。 2. 裏金作りに関与した政治家全員の証人喚問を行うこと。
陳情者の住所及び氏名	神戸市灘区 長岡 麻也子
送付委員会	総務財政委員会

2024年2月9日

神戸市議会議長 坊やすなが様

陳情者

住所 神戸市灘区

氏名 長岡 麻也

(電話番号)

金権腐敗政治を一掃することを求める国への意見書提出を求める陳情

陳情趣旨

自民党は、政治資金パーティーの名で、脱法的に企業・団体献金を長期に渡って集めながら政治資金報告書を偽造し、裏金をつくっていたことが明らかになりました。主要派閥がそろって政治資金収支報告書を偽造するというもので党ぐるみの犯罪行為であり、物価高騰の中で苦しむ市民の怒りは頂点に達しています。これだけ真相解明を求める国民の声が大きくなっているにもかかわらず、誰がこのシステムをつくり育て活用したのか、裏金が何に使われたのか、還流が始まった経緯はどうだったのか、収支報告書に記載しなかった理由はなにかなど具体的な説明はされていません。その上、不記載が指摘された議員の記者会見では、「秘書が報告しなかった」「把握していなかった」など自らの関与を逃れようとする発言がくりかえされており国民の不信感はさらに強くなっています。

また、東京都・江東区長選挙をめぐる事件では、柿沢未途前法務副大臣・衆議院議員は、区議会議員などに選挙運動の報酬を提供したり、インターネットに前区長への投票を呼びかける有料広告を掲載させたとして公職選挙法違反の買収などの罪で起訴され、議員を辞職しました。

自民党が、派閥の政治資金パーティーをめぐる問題を受けて提出した議員名を明記した資料では、兵庫県下でも、加田裕之参院議員、末松信介参院議員、関芳弘衆院議員、西村康稔衆院議員があげられており、江東区の例と同様に、地元の首長や地方議員への資金提供等の有無が懸念されます。

2月3日、4日に行われた共同通信の世論調査では、裏金事件を受けて自民党が打ち出した対策は「信頼回復できない」が87%、裏金を受け取った自民党議員が「説明する必要がある」は84.9%に上っています。この事件の真相究明は多くの国民の共通の思いであり、派閥の解消や解散で矛先をそらすような態度は、国民の思いを二重に裏切るものです。

金権腐敗政治の根を断つためには、この事件に関わったすべての政治家全員の証人喚問で全容解明を行うとともに、企業・団体による政治資金パーティー券購入含め、企業・団体献金の全面禁止が必要です。国民の政治とカネにかかわる不信を解消するためにも国に対して神戸市議会から意見書を上げてください。

陳情事項

証

1. 政治資金パーティー券購入を含めて企業・団体献金を全面的に禁止すること
2. 裏金作りに関与した政治家全員の証人喚問を行うこと

以上の内容を求める意見書を神戸市から国に提出してください。

以上